

エビデンスに基づく行動支援 学校全体でポジティブ行動支援 (PBS) に取り組むには？

(全3回)

5 / 12 (火) 15:00～17:00

7 / 30 (木) 14:30～17:00

8 / 20 (木) 14:30～17:00

(※全回、後日に録画オンデマンド配信あり)



講師 **庭山和貴**

大阪教育大学 総合教育系・准教授

博士(心理学)、公認心理師

子どもの問題行動や心理的な問題の予防・減少効果が実証されている“学校規模ポジティブ行動支援 (SWPBS)”を、日本の学校現場においてどのように実行・持続させていくかについて、複数の自治体・学校と連携して実践研究を行っている。一般社団法人・日本ポジティブ行動支援ネットワーク副代表理事。2016年度日本教育心理学会優秀論文賞、2020年度同学会城戸奨励賞受賞。主な著書に、「学校全体で取り組むポジティブ行動支援スタートガイド」。

現在の学校現場が抱える諸課題に対応可能な学校組織の構築を支援するため、学校規模ポジティブ行動支援 (SWPBS) について紹介します。セミナー参加者が勤務校にSWPBSをどのように導入していくことができるか、豊富な実践例を参考にして具体的に検討することができます。

スケジュール (原則全回参加)

5月12日 (火)

15:00 講演「学校規模ポジティブ行動支援 (SWPBS)の紹介—まず何から始めればよいか？について考える—」

7月30日 (木)

14:30 講演「学校規模ポジティブ行動支援 (SWPBS)第1層支援における10のポイント」
15:50 休憩
16:00 演習「学校規模の行動目標作成—ポジティブ行動マトリクスの作成方法—」

8月20日 (木)

14:30 演習「行動支援計画の作成方法」
15:50 休憩
16:00 講演「実践を振り返る際のポイントと第2・3層支援の紹介」

対象・定員

教職員・教育委員会関係者
(Zoom参加形式のみ：300名)

※本案内はオンライン(Zoom)参加限定となります。
あらかじめご了承ください。

申込方法

QRコード または 予約フォームにアクセス願います。
Zoomの招待コード等は後日送付いたします。

<https://forms.gle/kTR4HdYXTMmjbSeQZ>

申込期限

5月7日 (木) まで



【お問い合わせ先】
大阪教育大学 みらい教育共創館事務室
Mail: mirai@bur.osaka-kyoiku.ac.jp